

# ノンフレームタイムズ

発行日: 2009年12月1日

Non Frame Times Vol.1

## ●はじめに

ノンフレーム工法研究会では、斜面安定に携わる皆様のお役に立つ情報を発信するニュースレター、『ノンフレームタイムズ』を創刊しました。

ノンフレームタイムズでは、最新技術の動向や、各種講習会・イベント開催予定のご案内、ノンフレーム工法の施工事例やノンフレーム工法研究会の活動をご紹介します。ご期待下さい！

## 最新技術情報

# 地震と斜面崩壊に関するシンポジウム開催

社団法人地盤工学会『降雨と地震に対する斜面崩壊機構と安定性評価に関する委員会』の最終報告とシンポジウムが10月29～30日にかけて、都内で開催されました。

これまで、「降雨」、「地震」それぞれが単独で斜面に及ぼす影響については多くの研究が行われてきましたが、新潟県中越地震では降雨と地震の複合的作用によって被害が多発したように、地震時の地盤災害に水(降雨や地下水位)は大きく影響します。そこで本委員会では、複合災害に関する研究成果を取りまとめました。

委員会報告書では中越地震や岩手宮城内陸地震の調査結果・復旧事例や、近年注目されている自然斜面安定の研究も紹介されており、斜面技術者には大変役立ちます。報告書ならびにシンポジウム発表論文集は販売もされておりますので、興味をお持ちの方は、お問い合わせされてはいかがでしょうか。

問い合わせ先: 社団法人地盤工学会 調査・研究部  
「降雨と地震に対する斜面崩壊機構と安定性評価に関するシンポジウム」係

TEL. 03-3946-8673 FAX. 03-3946-8678  
E-mail . chosaki@jiban.or.jp

## 講習会・イベント情報

各種講習会・イベントが企画されております。興味をお持ちの方は、各主催者にお問い合わせ下さい。

設計用地盤定数の決め方 -土質編-	開催日	H21.12.24	主催	(社)地盤工学会
	開催地	東京	詳細情報	(社)地盤工学会 WEBサイト
第39回 岩盤力学に関するシンポジウム	開催日	H22.1.7~8	主催	(社)土木学会
	開催地	東京	詳細情報	(社)土木学会 WEBサイト
第557回 建設技術講習会 (アセットマネジメントと公物管理の課題)	開催日	H22.1.20~21	主催	(社)全日本建設技術協会、佐賀県、佐賀市(予定)
	開催地	佐賀	詳細情報	(社)全日本建設技術協会 WEBサイト
平成21年度 年次技術研究発表会	開催日	H22.2.2~3	主催	(社)土木学会 北海道支部
	開催地	札幌	詳細情報	(社)土木学会 北海道支部 WEBサイト
第558回 建設技術講習会(災害復旧)	開催日	H22.2.3~4	主催	(社)全日本建設技術協会、岡山県、岡山市(予定)
	開催地	岡山	詳細情報	(社)全日本建設技術協会 WEBサイト
第559回 建設技術講習会 (公共事業を巡る諸課題と建設技術者のあり方)	開催日	H22.2.17~18	主催	(社)全日本建設技術協会、香川県、高松市(予定)
	開催地	高松	詳細情報	(社)全日本建設技術協会 WEBサイト

## ノンフレイム工法施工事例紹介

# ノンフレイム工法の初施工現場を探訪

平成7年に、全国で初めてノンフレイム工法が施工された現場を紹介します。

ノンフレイム工法誕生前、今から15年ほど前まで土砂崩れ防止と言えば、地表面をコンクリートでガッチリと固める法枠工法。斜面の樹木は伐採し、森林土壌を除去するのが常識でした。

しかし本地区は斜面下に民家が密集しているという現場条件。伐採木や残土を搬出しようにも、重機を入れる場所ありません。しかも、「森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から国民の生命・財産を保全し、

また、水源かん養、生活環境の保全・形成等を図る」ことが治山事業の目的であるにも関わらず、樹木を伐採しなければならないのか・・・

悩みに悩んだ挙句辿り着いたのが、「樹木を伐採しない斜面安定工法」という、当時の常識を覆す発想。こうしてノンフレイム工法が誕生しました。

ノンフレイム工法研究会では、施工地の踏査を定期的に行っております。本地区も今年9月に参りましたが、施工当時と変わらぬ環境・景観が、そのまま保全されておりました。



斜面内状況(施工後14年)



施工後5年



施工後14年

### ・施工地データ・

・工事名  
福田地区復旧治山工事

・発注者  
長崎県長崎林業事務所

・施工時期  
平成7年～平成10年

・施工面積  
約7,000㎡

## 研究会活動だより

# 建設技術フェア2009 in中部に出展

10月28、29日にかけて、建設技術フェア2009in中部が開催されました。当日は天候にも恵まれ、6,600人の方にご来場頂いたそうです(主催者速報値)。

ノンフレイム工法は中部技術事務所でNETIS登録(No.CB-020050-A)しているのに加えて、静岡県新技術・新工法データベースにも登録(県登録No.1313)しています。そこで中部地方の皆様にもノンフレイム工法をより広く知って頂くために出展、好評を博しました。



ノンフレイム工法研究会展示ブースの様子

## 詳しくは ...

ノンフレイム工法研究会 WEBサイト

ノンフレイム 検索 URL <http://www.non-frame.com/>

お問い合わせ TEL.03-3630-2173 FAX.03-3630-2709

メール窓口 MAIL. [info@non-frame.com](mailto:info@non-frame.com)